



南条つ子

南条小学校だより

南条つ子は 進んで学ぶ子

R2.6.10

No.9

思いやりのある子

かいっぱいやりぬく子

目標 ともに学び 豊かな心で未来を切り拓く子の育成

○ 夏季休業（夏休み）について

南越前町の小中学校の夏季休業期間について、お知らせします。夏季休業期間は、8月8日(土)～8月18日(火)までの11日間です。いつもは40日間ほどありますが、今年度は新型コロナウイルス感染症予防のために長期の臨時休業期間がありましたので、授業時数確保の上で、大幅に短縮されることになりました。何卒ご了承ください。※冬季休業(冬休み)につきましては、未定です。

また、前年度の学習内容の未履修分は、5月の分散登校と先週・今週の授業で、すべて終わります。教科によっては、すでに新学年の4月の内容を進めており、新たな臨時休業にならない限り、8月末には1学期の学習内容を終わらせ、追いつく予定しております。

なお、例年7月20日前後に行われております第1学期保護者会につきましては、延期させていただきます。(7月には実施いたしません。) 実施日が決まりましたら、できるだけ早くお知らせします。

○ 時の記念日（6月10日）

1920年(大正9年)、東京天文台(現在の国立天文台)と生活改善同盟会によって、「時間をきちんと守り、欧米並みに生活の改善・合理化を図ろう」と呼びかけられ、国民に時間を大切にすることを広めるために、「時の記念日」が制定されました。

671年に天智天皇が唐(中国)から伝えられたという漏刻(水時計)を建造し、その漏刻で「時の奏」(太鼓や鐘を打って時を知らせる)を行いました。水時計は、容器に水が流れるようになっており、水面の高さの変化によって、時間を計測する仕組みになっています。『日本書紀』には、「漏刻を新しき台に置く。初めて候時を打つ。鐘鼓を動かす。」と記されています。「時の記念日」が6月10日になったのは、この日が現在の6月10日(旧4月25日)だったからです。※天智天皇=中大兄皇子、645年、中臣鎌足らと蘇我氏を討ち、大化の改新を行う。

「Time is money.」という英語から来ている「時は金なり」という諺があります。「時間はお金と同様に貴重なものだから、決して無駄にしてはいけない」というような意味です。時間を有効に使うか、無駄に使うかは人それぞれですが、失った時間は二度と戻って来ません。

3月、突然学校が休みになり、その後2度延長されて、結局3ヶ月もの長い期間休みになっていました。自由に使える時間が十分に与えられたものの、外出自粛という不自由な生活を送らなければなりません。これだけ長い休みができて、どのように時間を使おうかと考えたり、何をして過ごしたら良いか悩んだりした人もいたことでしょう。

これを機に、親子で時間の大切さについて話し合ってみてはいかがでしょうか？

○ 掲示物

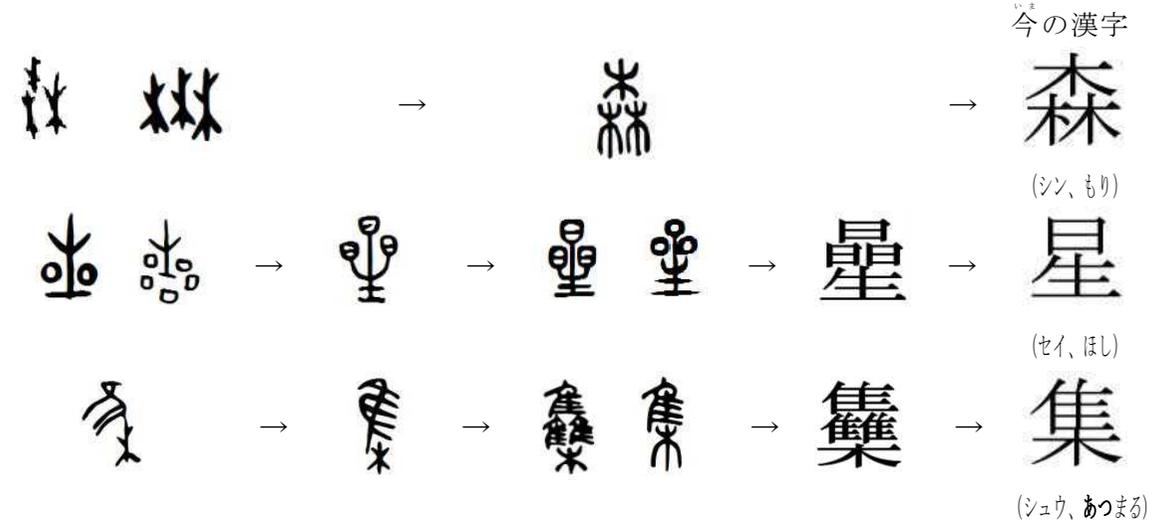
学校が完全に再開されて、まだ日は浅いものの、掲示板がにぎやかになってきました。



なかよし・ひまわり学級のみなさんは、毎月の行事予定表を、児童玄関に掲示してくれています。1年生のみなさんは、笑った太陽を描いてくれました。ほかにも、自己紹介や1学期の目標などが各教室に掲示されています。

【漢字コーナー】 3つはたくさん！？

前号(No8)で、同じ漢字が3つ集まってできている漢字は、「たくさんある(いる)」ことを意味していますと説明しました。その例を紹介します。



「森」、「星」、「集」の漢字は、木や星がたくさんある、木の上に鳥がたくさん(集まって)いる様子を表しています。また、「昌」や「晶」という漢字は、星が明るく輝く様子を表しています。さらに、「唱」という漢字は、「口」と「昌」が合わさってできた漢字で、「昌」の「明るい」という意味から「さかな」という意味になり、「さかな歌声」のことを言います。